

# ふあみさぽ通信

NO.39



発行/狛江市ファミリー・サポート・センター（受託事業者：社会福祉法人 雲柱社）  
〒201-0012 狛江市中和泉3-12-6（和泉児童館内）  
TEL 03-3480-1587 / FAX 03-3480-1732  
<http://fukushi.unchusha.com/izumi/family/index.html>

狛江市ファミリー・サポート・センターのコンセプトです。

ちょっとてだすけ。ちょっとあずける。みんな、しあわせ。

ファミリー・サポート・センター事業はサポート会員の援助活動を通してお母さん・お父さんが地域の中で安心して子育てできる環境づくりのために行われる有償のボランティア活動です。

アドバイザー一同、地域の子育て支援に少しでもお役に立ちたいと考えております。元号が変わる新年度も、会員の皆さまのご協力をお願いいたします。

## 平成30年度活動実績・会員数

H31年3月5日現在

### ◆◆◆登録会員数◆◆◆

利用会員	1,054名
サポート会員	250名
両方会員	35名

平成30年度の『サポート会員養成講習会』では9名の方が新たにサポート会員登録をしてくださり、援助活動にご協力いただいています。皆さんのお知り合いでサポート会員にご興味のある方がいらっしゃいましたら、是非、お声かけをお願いします。

また、子育ての一段落された利用会員が両方会員としてのご登録もお待ちしています！

◆総活動件数◆  
3,649件

◇総活動時間◇  
5,874時間

習い事は水曜日の  
援助が多いです！

番外編

### 活動内容 TOP3

1.習い事の送迎	806件
2.保育園・幼稚園の送迎	505件
3.保育園・幼稚園のお迎え後の預かり	481件

援助のキャンセル回数 523回

お子さんの急な体調不良等のキャンセルは仕方ありません。サポート会員に直接キャンセルの連絡をされたら、センターへも必ずキャンセルをしたと連絡をくださいね。





～サポート会員 Nさん～

ファミリー・サポートに出会って5年になります。事前打合せでお子さんと保護者の方に会えるのはとても楽しみでもあり、ちょっとドキドキ感があります。お互いの気持ちを理解し尊重し合えるからこそ、大事なお子様をお預かり守ろうとする自信が湧いてきます。私に人を愛する力がある限りサポート活動は続けていきたいと思います。その為にも自分が健康でいなければと・・・食事や生活面を考えるようになりました。

生後4か月からお世話させていただいたK君。赤ちゃんの頃は、お宅に着いて当日の様子を伺い、ミルクを飲ませる間隔などを確認しました。援助中、お母さんへのメモに「ミルクを飲んだ時間や飲み方」「うんちの様子」「起きている時の状態」などを書いているうちに、可愛い顔をメモの片隅に描いてしまった事もあります。時折、子守唄を歌って、リズムをとっているうちに「スヤスヤ」と寝息が聞こえてくると癒されました。離乳食もかなり進んだ頃、根菜類を柔らかく煮込んだ筑前煮やオクラ1本をポリポリと美味しそうに食べている姿には感動しました。2歳頃には本が大好きになり、せがまれて読んでいると本を暗記しているので「違うよ！こうやって言うんだヨ」と言われた事もありました。

我が家でお預かりの時に孫娘も一緒にブロックで遊んでいたら急に！歌を口ずさみ、テレながらも大きな声で童謡の2番・3番まで歌ってくれている時にお母さんがお迎えに来て「いつの間にそんなに覚えたのかしら」と皆と一緒に驚きました。遊ぶときは体いっぱい動いて、私が同じ姿勢をとってぶつかったりすると嬉しそうな声でゲラゲラ笑う声は今でも聞こえてきます。

これからも安全第一に保護者の方との信頼を壊さないよう、努力していきたいと思います。



～利用会員 Oさん～

この春、息子は幼稚園を卒園します。共働きの家庭ですが保育園には入る事ができず幼稚園に入園しました。主人は早朝深夜も日祝日も関係ない勤務で予定が立たず、私は帰宅できるのが19時過ぎとなり、幼稚園の預かり保育を利用しても足りない状態でした。ベビーシッターも考えましたが、やはり地元の方でお顔やお住まいも分かるサポートさんが安心できました。

数人のサポートさんをお願いしているので、朝のバス停まで歩く時に「今日は〇〇さんちね！」と息子に言うのがお決まりです。この頃は私の作っている月間予定表を自分で見て「あしたは〇〇さんちだね！やった！」などと言うようになりました。一人っ子の息子はサポートさんの家のお姉さんやお兄さんと遊ぶ事も大きな楽しみで「おねえちゃんがほしい！」とよく言っています。

1日だけの方・・・もう数えきれない日数をお願いした方・・・ご紹介いただいたサポートさんどの家も、息子は一回も行きたくないと言ったことはありませんでした。それはサポートさん達が息子に温かく接してくださっているからだと思います。本当に感謝しております。私にとっても先輩ママであるサポートさんたちは心強くありがたい存在で、地元頼れる知り合いが多くできたことは幸せな事です。

多様性が重要と言われる今、幼稚園という大切な成長過程の時期に多くの家庭で過ごした経験は、きっと息子の将来にもプラスになると思っています。無事に卒園を迎えることができるのはファミサポさんのおかげです。ありがとうございました。

私も仕事を引退したらサポートさんになって、この恩返しができたらと考えています。





# ～センターからのお知らせ～



## ◇活動報告書の提出について。

3月分については年度末集計のため  
活動報告書の締め切りは**3月29日(金)**です。

今年度の実績を市へ報告いたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。  
※3月30日・31日分の援助について。お支払・サインが未受領のサポート会員さん  
もご提出ください。後日、センターよりお支払・サインが終了したか確認の連絡をいた  
します。このため利用会員さんは3月の援助が終了しましたら、お支払・サインをすみ  
やかに済ませていただくようお願いいたします。

### 〈利用会員さんへ〉

- ・発熱しているお子さんのお迎えやお預かりはする事ができません。

サポート会員への感染を考慮し、援助依頼をされていても発熱時や体調不良の際は保育施設への  
お迎えやお預かりは、いたしません。

- ・勤務先の福利厚生でファミサポの補助金が出る方。

活動報告書が領収書として認められます。センターより証明書を出すことも  
できますので、必要であればご連絡ください。

4月からお迎えに行く  
施設や援助内容が変わ  
る方はお知らせくださ  
い。

### 〈サポート会員さんへ〉

- ・援助活動中にお預かりしたお子さんがあやまってサポート会員さんの物品を  
壊してしまった際は、センターへご連絡ください。保険が適用される場合があります。
- ・活動報告書に記入する活動区分表が変わります。

4月からの適用になりますので、新・区分表での記入をお願いします。

(現在、活動中のサポート会員さんには新・区分表を同封しております)

重要

～ファミリー・サポート・センターの  
活動は雇用関係ではありません～

お互い感謝の気持ちを持って依頼、援助活  
動をお願いします。また『これはファミサポ  
の活動?』『どうしたらいいかな?』『これ  
は困ると言いたい』等ありましたら、アドバ  
イザーにいつでもご相談ください。



### ～個人情報の取り扱い～

事前打合せ票に記載された内容は個  
人情報です。取り扱いには十分ご注意  
ください。活動を通して知り得た情報  
も個人情報としてお考えください。



# 平成30年度 ふあみさほ交流会 布絵を楽しもう！



## を開催いたしました。

12月1日(土)10:00~12:00

和泉児童館 2階にて

サポート会員の中野保美さんに、『布絵』作りを教わりました。

下絵を描いた色紙にあらゆる素材の布を切り貼りし、絵に仕上げていくものです。

中野さんが描いてくださった下絵(季節をモチーフにしたもの、さかな、蝶など)や自分の描きたい物を色紙に描き写し、選んだ布を切り、薄めた糊で貼り付けていくと布絵ができあがります♪



布を選んで  
下絵を決めます



布を貼り  
始めると  
どんどん  
立体的に



趣向を凝らした色とりどりの、  
ステキな作品の数々に感動です！  
ご参加の皆さま、ありがとうございました♥



## 今後の予定

- 第1回 サポート会員養成講習会  
日時：5月22日(水)~25日(土)10:00~15:30  
場所：市役所会議室
- ステップアップ講習会(サポート会員対象)  
日時：6月中旬を予定しています。10:00~12:00  
場所：和泉児童館  
内容：ヒヤリハット事例検討会&茶話会(予定)
- 第2回 サポート会員養成講習会  
日時：7月31日(水)~8月3日(土)10:00~15:30  
場所：市役所会議室

※サポート会員養成講習会の予定は変更されることがあります。参加を希望される際は、センターまでお問い合わせください。

ステップアップ  
講習会は別途  
お知らせいたし  
ます。

